

地球温暖化（沸騰化） 人類の危機と、人文社会学

2026.
9/26 **土** 13:00~17:00
(開場 12:30)

会 場／愛知大学豊橋キャンパス センタービル111教室

地球温暖化をはじめとしたさまざまな形で顕在化しつつある人類の危機に対して、
人文社会学はどのような知見を提示することができるのか。様々な専門分野の学者からのきわめて
多様な角度からの考察を展開し、人文社会学の豊かさを示していきます。

登壇者紹介

●オンライン同時配信予定

下の申込みフォームからお申込みください。

●参加無料

対面でご参加の場合、申込みは不要です。

1.川村 亜樹 (現代アメリカ表象文化) 愛知大学現代中国学部教授

専門分野 — 現代アメリカ表象文化(映画・小説)

2.廣瀬 憲雄 (日本史学) 愛知大学文学部日本史学専攻教授

専門分野 — 日本古代史・東部ユーラシア対外関係史4世紀~13世紀におけるバミール高原以東の国際関係。

3.吉良 貴之 (法哲学) 愛知大学法学部准教授

専門分野 — 法哲学/世代間正義、法と科学技術(AIやナッジ)。「法」「正義」が不確実な将来に関わる場面を思考。

4.藤井 貴志 (日本近現代文学) 愛知大学文学部日本語日本文学専攻教授

専門分野 — 日本近現代文学。埴谷雄高、花田清輝、安部公房、濑澤龍彦の文学を中心としてポストヒューマンズムについて思考。

5.吉岡 昌子 (心理学) 愛知大学文学部心理学専攻教授

専門分野 — 行動分析学/セルフ・マネジメント、対人援助、書く行動(ノートテイキング、メモ取り)の研究。

コメンテーター

緒方 賢一 (東アジア文化) 愛知大学教授

植田 剛史 (社会学) 愛知大学准教授

オンライン
申込み先

申込みフォーム ▶ <https://x.gd/7cYYi> (9/24^土17:00締め切り)

●オンライン参加についての問い合わせは、aichi.jinbun@gmail.comへお願いいたします。

